

JRの業務外注化と非正規雇用化に反対するニュースです。感想や意見、現場の情報をお寄せ下さい。info@doro-shien.site

## 機能保全外注化・派出検査解体に反対

### 7・29本社、7・25首都圏本部提案

JR東本社は7月29日、「グループ会社と一体となった業務執行体制の深度化」として新系列車両の機能保全（旧車両の交番検査）の外注化を可能とするとの提案を行いました。

首都圏本部は7月25日、「**駅派出検査体制等の見直し**」として、**駅派出業務を本区と融合化**すると提案しました。

すでに新系列を除く交番検査は外注化されています。「新系列車両の機能保全を外注化」はあらゆる検修業務の外注化です。全面外注化に向けて本格的に動き出したことは間違いありません。

\*

かつて外注化を強行した時に会社は「新系列車両の技術レベルの維持向上に関する業務についてはJRで技術力を確保する」としていました。結局、それも反故<sup>ほご</sup>にして全面外注化にかじを切ったのです。

19年の「ミライの車両サービス&エンジニアリング構創」では、へ現場に直結した業務はグループ会社の仕事」と書いています。それが具体的に動き出したのです。

#### 駅派出業務を本区と融合化

駅派出業務の融合化もこれと一体です。JR・CTSは次々に検査派出を廃止・縮小してきました。さらに駅の派出まで昼間の時間帯は本区にいるというのです。事実上、「派出対応はもう行わない」に等しいです。

#### グループ会社再編と一体

これはグループ会社の再編と一体です。すでに車両センターは支社から切り離され、首都圏本部の管轄にされています。CTSなど各支社ごとの車両整備会社も集約・統一される方向にかざるをえません。清掃部門の切り離しなどを通して、CTSの労働者にも転籍や「孫請化」などの攻撃が狙われることになりま

す。反対の声をあげていこう。

#### 【JR東本社】「グループ会社と一体となった業務執行体制の深度化」提案

- 1 新系列車両の機能保全の外注化を可能とする
- 2 実施時期：2025年4月1日

#### 【首都圏本部】「駅派出検査体制等の見直し」提案

- 1 幕張車両センター千葉派出の体制見直し
  - ・幕張車両センター本所との業務融合を行う
  - ・日中帯は車両センターで臨時検査業務、計画業務等を行う
  - ・夕方～朝は千葉派出で本線対応業務を行う
  - ・日中帯は臨時検査社員等が本線対応業務にあたる
  - ・「幅広い社員が本線対応業務を経験できる」
- 2 京葉車両センター西船橋派出の体制見直し
  - ・京葉車両センター本所との業務融合を行う
  - ・本線対応業務について、日中帯は本所から出勤、夕方～朝は西船橋派出から移動し対応する
  - ・日中帯は計画業務、臨時検査業務等を担う
- 3 要員関係：
  - ・幕張車両センター、京葉車両センターともに2日勤減
- 4 実施時期：2024年10月1日